

社会資本整備総合交付金を活用した都市再生整備事業

久居駅周辺地区のまちづくりに着手

津市では、久居駅周辺において副都市核としてふさわしい、にぎわいある安心・安全に暮らせるまちづくりを図る目的として、国の社会資本整備総合交付金を活用し、久居駅周辺地区都市再生整備事業を行います。

事業対象
面積
174ha

事業期間
平成**27**年度
～
平成**31**年度

事業費
約70億3,400万円

財源内訳

国交付金 16億0,300万円
合併特例債 34億9,400万円
起 債 5億7,500万円
一般財源 11億9,000万円
そ の 他 1億7,200万円



1

(仮称)津市久居ホール整備事業

期 間 平成27年度～平成30年度
整備費 47億7,300万円(予定)

久居総合支所跡地に、久居市民会館に代わる新たな文化拠点を整備し、文化芸術による地域の再生と活性化を図ります。



2

まちづくり再生支援事業

期 間 平成27年度～平成29年度 整備費 200万円(予定)

(仮称)津市久居ホールの運営とホールを核とした文化によるまちづくりを、地域とともに検討するまちづくり協議会を設置し、地域の再生と活性化に向け話し合います。

5

久居体育館ユニバーサルデザイン化事業

期 間 平成28年度～平成29年度
整備費 4,900万円(予定)

正面出入り口の自動ドア化、トイレおよびシャワー室の段差解消等を行い、誰にも利用しやすい施設として整備します。



6

久居交流広場整備事業

期 間 平成27年度～平成29年度
整備費 2億2,700万円(予定)

久居市民会館跡地に、災害時に一時避難所としても活用できる市民交流広場の整備を行います。

